

小樽市立小学校の学習課題(5年生)

5月11日(月)～5月15日(金)

【国語】

☆計画を立てて、少しずつ取り組んでいきましょう。

【勉強すること】

◎『きいて、きいて、きいてみよう』(教科書P38からP43)

- (1) P38を読み、「話の意図を考えてきき合い、『きくこと』について考えよう」という学習の進め方について確認しましょう。
- (2) 友だちとの関わりを考え、友だちに聞いてみたいことを挙げ、話題を絞ってみましょう。
- (3) 絞った話題について、質問と予想される答えを考えながら、インタビュー用のメモを作ってみましょう。
- (4) P41～P42を読み、聞き手、話し手、記録者の役割やインタビューの具体的なやり取りや報告のしかたについて、ノートにまとめてみましょう。
- (5) P42を読んで、「きくこと」について考え、大切なことをノートに書きましょう。
- (6) P43を読んで、インタビューするときの手順を考えてみましょう。

◎新しい漢字「質」～「応」(教科書P38からP43)をノートに練習しましょう。

- (1) P286を見て、書き順をかくにんしましょう。
- (2) P38からP43の下の段に出てくる言葉を練習したり、出てきた漢字を使って文を書いたりして漢字をおぼえましょう。

【保護者の関わり方のポイント】※可能な範囲でお願いします。

●P40の右中央にあるQRコードとP41の左下にあるQRコードを読み込むと、「インタビュー」と「報告」の動画が視聴できます。閲覧が可能でしたら、お子さんに見せてあげてください。

●「たいせつ」には、これからの国語やほかの学習で役立つ内容が示されています。お子さんにとって分かりにくい内容があれば、学校が始まったら先生に質問してみるように声かけをしてあげてください。

小樽市立小学校の学習課題(5年生)

5月11日(月)～5月15日(金)

【社会】

<学習内容>※ 学習したところに☑ をしましょう。

1. 「あたたかい地域ちいきと寒い地域ちいき、高地と低地」(教科書26～27ページ)を読んで、次の学習をしましょう。

地図帳を使って、長野県南牧村(高地)、千葉県香取市かとりし(低地)、沖縄県那覇市なは(あたたかい地域)の場所を探し、印をつけましょう。

沖縄県おきなわけんと北海道の写真を比べ、気づいたことをノートに書き出してみましよう。

沖縄県おきなわけんについて知っていること(食べもの、有名なもの、自然…)をノートに書き出してみましよう。さらに、インターネットなどを利用して、詳しく調べてみましよう。

2. 「学習問題について予想して、学習計画を立てよう」(教科書28～29ページ)を読んで、次の学習をしましょう。

※ 学習地域ちいきの選択では、クラスごとの選択せんたくなので、「あたたかい地域ちいき・沖縄県おきなわけん」と「低地さほら・佐原北部せんたく」を選択とします。

各地の気温と降水量(気象庁)「ア」と「イ」を比較して、気がついたことを、ノートに書き出ましよう。同じように各地の気温と降水量(気象庁ちよう)「ウ」と「エ」についても気がついたことを書き出ましよう。

沖縄県おきなわけんや野辺山原のべやまはらで、①人々はどんな暮らしをしているのか。②どんな産業さかが盛んなのかを予想して、ノートに書きましよう。

家庭でインターネットが使える場合は、「学びのてびきインターネットでけんさくする」を参考に、けんさくの練習をしてみましよう。

3. 「あたたかい気候きこうと沖縄県の観光」(教科書30～31ページ)を読んで、次の学習をしましょう。

教科書の本文から大切だと思ふキーワードを見つけ、アンダーラインを引きましよう。

地図帳で、沖縄県おきなわけんの場所かくにんを確認し、県庁所在けんちようしょざいの都市に印をつけましよう。

沖縄県おきなわけんに、年間を通じて、国内外からたくさんの観光客がおとずれる理由を考えてノートに書きましよう。


保護者の方へ


小学校社会科の地理学習では、3年生で簡単な地形図の読み方、高学年では地図の見方や地域と気候による住まい、6年生では食糧問題や貿易問題などや主な国名も学習します。ニュースなどで取り上げている地名や国名を地図帳を使って調べる習慣が身につくと、地理学習の基礎が身についていきます。

小樽市立小学校の学習課題 (5年生)

5月11日(月)～5月15日(金)

【算数】

 ……勉強するときの大事なポイントです。


<学習内容>  ノートには日にち・学習内容・自分の考えや大切なことを書いていこう！

◆「2つの量の変わり方」(教科書 34～37 ページ)

1 教科書 34 ページを学習しよう

(1) 量の変わり方を調べよう。

- ① ㊸㊹㊺の図には、それぞれに2つの量があることを見つけよう。
 ㊸は横の長さ？ ㊹は正方形の数？ ㊺は高さ？

 量を表す言葉は、文の中から見つけられるよ！

- ② ㊸㊹㊺では、一方の量を変えると、ほかの量がどのように変わって自分なりの説明をノートに書いてみよう。

 「横の長さが増えると、たての長さは…」と書いてみよう！

2 教科書 35 ページを学習しよう

(1) ㊸について、正方形の数とストローの本数の関係を考えてみよう。


- ① 正方形の数が1個、2個、……と増えると、ストローの本数はどのように変わるでしょうか。表を使って調べてみましょう。


- ② 表をノートに書きましょう

- ③ 表に数字を書き入れてみよう。


正方形の数 (個)	1	2	3	4	5	6
ストローの本数 (本)						

↑増える ↑増える



 ストローの本数を数えてみよう！

- ④ 正方形の数が1増えると、ストローの数はどのように変わっているか に入る言葉を書きましょう。

 数字と数字を見て、変わり方に何かきまりがないかな？

(2) ㊹について、直方体の高さ^{かいた}と体積の関係を考え、体積が1000 cm³のときの、高さは何cmになるのか考えてみよう。

- ① 高さが1 cm、2 cm、……と増えると、体積はどのように変わるでしょうか。表を使って調べてみましょう。


- ② ノートに表を書きましょう。

- ③ 表に数字を書き入れてみよう。


高さ (cm)	1	2	3	4	5	6
体積 (cm ³)						

↑増える ↑増える



 「直方体の体積＝たて×横×高さ」

- ④ 高さが1増えると体積はどのように変わっているか に入る言葉を書きましょう。

 表を横に見たとき、ほかの見方できまりが見つけられないかな？

かいた
解決していきましょう！

3 教科書 36・37 ページを学習しよう

- ① 表と かえでさん みなとさん ゆきさんの説明を読んで、表を横に見ると上と下の数字がともなって2倍、3倍になっていることをたしかめよう。

- ② 36 ページの◆比例についての説明をノートに書きましょう。

 「比例の関係とは～」と、説明できるようになりましょう！

- ③ 37 ページのたしかめ 1 をやってみよう。

小樽市立小学校の学習課題(5年生)

5月11日(月)～5月15日(金)

【理科】

《5年生のみなさんへ》

理科は、観察や実験を通して、色々な不思議について学んでいく教科です。大切なのは、「どうなってるのかな？」と自分の考えや予想をもつことです。そして、観察や実験を通して、「なるほどな～！」と、学びを深めていきます。休業中の学習は、実際に観察や実験をする事はできません。「きっと、こうなるんじゃないかな？」と、自分で予想を立てながら、教科書を読む事が大切です。学校が始まった時に、みんなの予想や考えを出し合いながら、理科の不思議を楽しみましょう。

〈学習内容〉

「天気の変化」(教科書P6～P19)

◆ 2「天気の予想」(P12～P16)

教科書を読んで、天気の変化のしかたのきまりを見つけよう。

○ P12とP13を読んで、天気の変化のしかたを調べる方法を考えよう。

○ 天気の変化のしかたのきまりを見つけるために、情報を集めよう。

チャレンジ！

P13を参考にして、インターネットや新聞などを使って、
数日分の気象情報(アメダス・雲画像など)を集めよう！

集めた気象情報をノートに日付順に並べよう！

※資料を集めるのが難しい時は、P14～P15の資料を参考
にして学習しましょう。



◆ 理科のひろば(P16)

○ P16『学びを生かして深めよう』を読んで、天気のことわざについて知ろう。

チャレンジ！

インターネットを利用したり、お家の方に聞いたりして、天気のことわざを調べノ
ートにまとめよう！

《保護者の皆様へ》

理科の学習で大切なのは、「なぜかな?」「不思議だな?」「調べてみたいな!」という気
持ちをもたせることです。お子さんが興味や関心をもてるような声かけや調べ学習へのア
ドバイスなどをしていただけると、学習が深まります。

小樽市立小学校の学習課題（5年生）

5月11日（月）～5月15日（金）

【外国語】

<学習内容>

◆ Unit1 「Hello, everyone.」(教科書22～23ページ)

★ 自分の名前のつづりを伝えたり、自分の名前や家の人の名前を書いたりする学習です。

(1) 名前のつづりをたずね合う活動です。「動画」を見ながら取り組む活動です。

1. 23ページ右上のQRコードを読み取りましょう。

<https://m-manabi.jp/20/qr/e5ulp2>

2. それぞれのらんに○を付けましょう

① Let's watch. (P.22)

会話を聞いて、正しい名前のつづりに○を付けましょう。

② Let's listen. (P.22)

新学期の教室で、ニックが友達の名前をたずねています。それぞれの人正しい名前のつづりに○を付けましょう。

③ Let's chant. (P.22)

「音声」に合わせて、「How do you spell it?」を歌いましょう。

(2) 自分の名前や家の人や友達の名前を書いたり、つづきを言ったりする活動です。

1. 14ページ・15ページのアルファベット表を参考にしよう

2. 140ページ：ローマ字の表を参考にしよう

① 自分の名前をローマ字で書いて、つづりを言ってみましょう。

Let's write. (P.23)

I'm Hiroshi. H-I-R-O-S-H-I.

② 家の人や友達の名前をローマ字で、ノートに書きましょう。

◆ Alphabet Time 1 (教科書28～29ページ)

(3) 大文字のアルファベットの形に注目してえんぴつでなぞったり、書いたりする学習です。なお、音声がなくとも、取り組める課題です。

1. 28ページ右上のQRコードを読み取りましょう

<https://m-manabi.jp/20/qr/e5p6>

① (音声を聞いて聞こえた) 大文字を、形に注目しながらえんぴつでなぞりましょう。

② (もう一度音声を聞いて、) 聞こえた大文字を書いてみましょう。

(保護者による関わり方のポイント)※可能な範囲でお願いします。

- ・教科書P22～23は、自己紹介をする場面の学習です。P28～29は、大文字のアルファベットをなぞったり、写したりする学習です。
- ・教科書にあるQRコードから音声や動画を使った学習の可能です。
- ・(1) 動画を見ながら取り組む内容、(2) 動画や音声を見ないで取り組む内容、(3) 動画や音声を見なくてもできる内容があります。ご家庭で選択しながら取り組んで下さい。